

取引先とともに

野村不動産グループは、事業のパートナーである取引先企業と協力し、相互が成長することによって、お客さまへの安心・安全な商品・サービスの提供が可能になると考え、公正・透明・適正な取引の実施および適時・適切な情報共有などのコミュニケーションに努めています。

2011年度活動トピックス

2011年度は、新たに「**プライド環境配慮指針**」を策定しました(右記参照)。また、東日本大震災の教訓を「**集合住宅設計基準**」などの各種施工マニュアルに反映させ、より安心・安全な商品の提供に努めています。今後も、取引先企業との的確な情報共有と相互成長により、お客さまへの安心・安全なサービスの提供に努めます。

公正、透明な競争ならびに適正な取引に関する方針

野村不動産グループでは、「野村不動産グループ倫理規程」において、「公正な競争、公正な取引の実施」「透明性の高い取引の実施」など、取引先との公正な関係の維持について規定しています。また取引先を選定する際は、品質、サービス内容、価格、実績、信頼度などを総合的かつ公正に判断しています。

今後もこれらの方針をもとに、取引先との信頼関係を確立し、事業活動を推進していきます。

マニュアル・指針の周知徹底

「集合住宅設計基準」

「集合住宅マニュアル」の周知徹底

野村不動産では、高品質で安心・安全な住宅を供給することを目的として、「集合住宅設計基準」「集合住宅マニュアル(構造・建築・設備)」「アフターサービス基準」など、独自の設計・施工基準を施工会社および設計者に配布

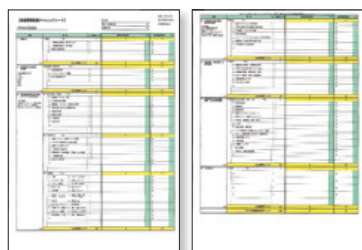
し、定期的に説明会を開催するなどにより周知徹底を図っています。

「プライド環境配慮指針」の策定

野村不動産は、プライドの建設現場における環境への負荷を低減することを目的として、「**プライド環境配慮指針**」を策定しました。この指針には、緑化や再生資材利用などの設計上の配慮や、3R活動(Reduce・Reuse・Recycle)の実施などが定められています。

【概要】

- 環境配慮意識の向上について
- 温室効果ガス排出量の削減
- 廃棄物排出量削減とリサイクル率向上
- 化学物質の適正管理と使用量削減
- 自然環境・周辺環境への負荷低減
- 環境負荷の少ない製品・技術・工法の採用推進
- 現場環境配慮チャレンジシート



現場環境配慮チャレンジシート

建設現場における「工事安全防犯対策指針」の策定

野村不動産では、分譲マンション建設現場における重大な災害や事故を防

止するため、「**工事安全防犯対策指針**」を策定しています。施工会社に対して、安全に対する意識啓発や各工程での重点項目を確認することで、第三者や近隣住民にも影響を及ぼす可能性のある解体工事・新築工事中の安全確保および防犯対策を図っています。

取引先とのコミュニケーション 協力会社との勉強会を定期的に開催

野村リビングサポートでは、事故の再発防止や業務品質向上を目指し、定期的に協力会社との勉強会を開催しています。この勉強会では、事故やトラブルの報告や改善指示などの情報交換が行われ、2011年度は延べ32回開催しました。

横浜ビジネスパーク熱供給が 「安全大会」を開催

横浜ビジネスパーク熱供給では、年に1度、管轄消防署を招き、取引先企業とともに「安全大会」を開催しています。この大会は、安全管理体制の強化および安全意識の浸透を目的として実施するもので、優秀取引先の表彰や当該年度の「安全衛生管理計画」の説明などを行っています。



安全大会